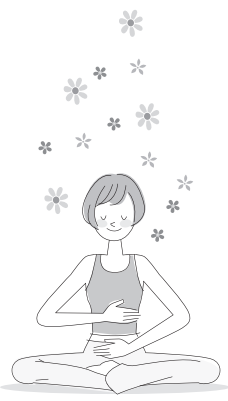


健康講座

谷戸公民館

ナチュラルヨガで心も体もリラクゼーション



▼ ヨーガというワードで、つい、ついイメージがありますが、『ナチュラルヨガ』は無理なく自然な動きで、老若男女どなたでもできます。忙しい毎日をほんのひと時忘れて、プラーナ(気)を全身に廻らし、元気を養いましょう！

▼ とき 11月12日～12月10日 毎週木曜日 14時～16時 全5回

▼ ところ 谷戸公民館

▼ 対象 市内在住・在勤・在学者

▼ 定員 35人(申込順)

▼ 講師 出口郁恵(ナチュラルヨガ講師)

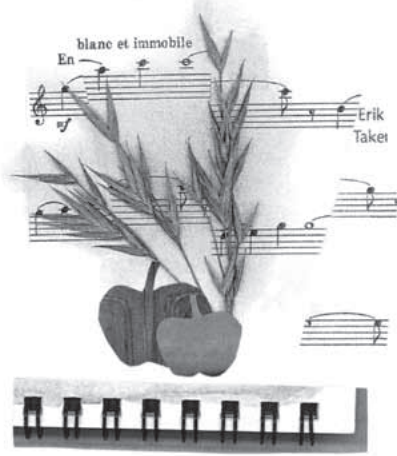
▼ 申込 11月4日(水)10時から電話で谷戸公民館へ

▼ その他 動きやすい服装

近代美術講座

谷戸公民館

後期印象派の絵画を楽しむ4話



リンゴで革命は起こせるか? エマワリに永遠は宿るか? セザンヌやゴッホ、ゴーギャン等の後期印象派絵画の創造と、20世紀美術への影響を学びます。

土曜日の午後のひと時、絵画への旅を楽しみましょう。

▼ とき 別表のとおり 土曜日 14時～16時

▼ ところ 谷戸公民館

回	月日	内容	講師
1	12/5	セザンヌ、ピカソ、マティスと私の絵画	遠藤彰子(武蔵野美術大学教授、2007年芸術選奨文部科学大臣賞)
2	1/16	セザンヌの絵画	小林晶子(損保ジャパン東郷青児美術館 学芸員)
3	1/23	ゴッホ、ゴーギャンの絵画	
4	1/30	後期印象派から20世紀美術へ	

▼ 対象 市内在住・在勤・在学者

▼ 定員 25人(申込順)

▼ 申込 11月9日(月)10時から電話で谷戸公民館へ

芝久保公民館

新しい展示会

★ハートセーター展★

「世界の子どもたちに暖かいセーターを」



今月は、NPO法人「世界の子どもたちに暖かいセーターを送る会」の紹介展示です。使われなくなった毛糸で♡マークを付けた2、3歳の子ども

用セーターを編み、世界各地の災害や、戦争、紛争で家を失い寒さに震えている子どもたちに送っています。

▼ とき 11月1日(日)～19日(木)

▼ ところ 芝久保公民館

柳沢公民館

ムービールーム柳沢

ところ 柳沢公民館

定員 100人(先着順)

申込 当日、上映30分前から受付をします。直接視聴覚室までお越し下さい。上映時間前の入場にご協力をお願いします。

「椿 三十郎」
(1962年) 96分
11月11日(水)
14時～

監督: 黒澤 明
出演: 三船 敏郎他

「マーサの幸せレシピ」
(2001年) 127分
11月27日(金)
19時～

監督: サンドラ・ネットルベック
出演: マルティナ・ゲデック他

サークル訪問

草月流いけばな「花遊会」

花は、こころ

「いつでも、どこでも、だれにでも、どんな花材を使っても活けることができる」ことを特色にした草月流いけばなを楽しむサークル「花遊会」は芝久保公民館で活動しています。

現在、会員は6人。活動は月に3回、木曜日の午前中です。生け花だけでなく、季節の行事にまつわる花を材料にしてリース・壁掛け・アレンジメント作りも行っています。



会の歴史は古く、今年で26年目に。昭和58年に公民館で草月流の生け花を習いたいという市民の方々の希望で発足しました。その時から指導されている川上秀水先生は、「花を通じて会のみなさんと出会え、心が触れ合い、心豊かな時間を楽しんでいます。生け花のことでなくても、時には、日常のお話にまで話題が広がり、本当に楽しい時間を会員の方々と過ごしています。」

本日の稽古のテーマは「お月見」。すずき、あみなえし、りんどうの花を材料に、剣山に活ける盛り花や筒の花器に活ける投入の方法で、花の新たな美しさを引き出すと、花を活けていました。同じ花材を使っても、活け手によって別々の作品になります。



「花器の水面がよく見えて、

秋の涼しげさが感じられ、とてもいいですね」との評価を先生からいただいたのは、会の代表・山王堂さん。「花を活けていると、気持ちがホッとして、心が安らぎます。みなさん、本当にお花が大好きで、和気あいあいとした雰囲気、楽しく活動しています。それが、会が長く続いている理由ですね」

「いつも家に花が飾ってあると、家族の時間が和み、会話もはずみです。生け花を始めてから子どもと一緒に花を活けるようになった」と話すのは、成田さん。

公民館ロビーに飾られた作品を見てみると、いつもの見慣れた場所が、特別の空間に見えるのは、花を活けた人の優しい気持ちに触れることができるからでしょうか。花に触れ、花を活ける楽しさにあふれた花遊会さんでした。

只今、会員募集中です。
連絡先 山王堂 0422・53
52099